

天幻城市 (1992)

DUST OF ANGELS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 台湾

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1994/01/22

公開情報 ヒーロー・コミュニケーションズ

【解説】

とにかく次から次へとヴィヴィッドな映画が生まれてくるもんだ、今の台湾は。それだけ国と国民が、めざましい経済発展の中、新しい意識にもがいているのだろう。そして二つの中国の問題は、いまだ燻ぶり続けている。そうした影を色濃く反映させた本作は、製作総指揮の侯孝賢の映画よりずっと生々しく、血の出るような痛みを伴って現代の台湾を写し取っている、シュー・シャオミン（徐小明）監督の鮮烈なデビュー作。エドワード・ヤンほど巧みでもなく、ツァイ・ミンリャンほど大向こう受けするスタイルもない。だが後半の、深作・工藤といった末期の東映ヤクザ映画のような、感情の切ない暴走には眩暈にも似た感覚すら覚える。寂れた港町の不良少年二人組が、組織の使い走りをしたことから、血みどろの青春になだれ込んでいく。やがて二人は、故郷を追われ、ネオン輝く天幻城市＝台北を目指す……。そんな物語に既視感を覚えられない者はいないだろう。日活ニュー・アクションもまた、そんな世界を描いていた。ただ、現在の台湾映画の方がずっと切実であるが。

【クレジット】

監督	シュー・シャオミン	
製作	チャン・ウンシヨン	
	チャン・ホアンクン	
製作総指揮	ハウ・シャオシエン	Hou Hsiao-Hsing
脚本	シュー・シャオミン	
撮影	チャン・ホイゴン	
音楽	バブー	
	リン・チャン	Lim Giong
	ウ・チュンリン	
出演	ヤン・チャンクオ	Yen Cheng-Kuo
	タン・チーガン	
	カオ・ジエ	Kao Jai
	チェン・ソンヨン	Chen Sown-Young
	リー・ティエンルー	